

7. 認定（特例認定）NPO法人の取得についての報告など

助成決定後に提出していただく資料

<1>認定（特例認定）申請後の提出資料

所轄庁への認定（特例認定）の申請後に、以下の書類をご提出いただきます。

- ・所轄庁に提出した「認定特定非営利活動法人としての認定をうけるための申請書（認定申請書）」の写し

<2>「認定NPO法人」取得後の提出資料

- ・取得を証明するもの
- ・活動経過報告書
- ・使途明細書（領収書、受領書、請求書のコピー）

※上記のほか、認定取得に時間を要する場合は、中間報告をしていただきます。

◆◆◆重要な注意事項（必ずお読みください）◆◆◆

<1>申込書の記載について

申込書の入力枠内で完結するよう、また該当項目に漏れのないよう、入力してください。

※申込書の記載欄に、「別紙参照」との記載は不可とします。

※記載事項を補足する資料（活動内容紹介パンフレット、ニュースレターなど）がある場合は、別途郵送してください。（送付書をホームページからダウンロードしてご使用ください。）

<2>反社会的勢力、および反社会的勢力に関係すると認められる団体からの申請は受け付けられません。

<3>団体情報の公表

助成対象となった場合、団体名、代表者氏名、所在地、事業内容、助成金額を公表させていただきます。ご了承のうえ、申請してください。

<4>個人情報の取り扱い

申込書類に記載いただいた個人情報は、当財団の選考に関わる業務に使用し、それ以外には使用しません。

<5>推薦者への連絡

必要に応じて「推薦者コメント」の推薦者連絡先に問い合わせをさせていただく場合があります。推薦者にコメントをご依頼される際に、お伝えいただき、了解をお取りください。

<6>申込書類などの返却

提出いただいた書類は返却できません。

<7>助成金の返還

次の場合には、助成金の返還を求める場合があります。

- (1) 申請内容に虚偽があることが判明した場合
- (2) 申請を取りやめた場合
- (3) 申請期限（2024年3月末）までに所轄庁への申請を行わなかった場合
- (4) 助成の対象について、重複して資金助成を受けた場合

<8>選考結果や選考内容に関するお問い合わせには応ずることができません。



Sompo Welfare
Foundation

2022年度 社会福祉事業

NPO基盤強化資金助成 認定NPO法人取得資金助成 募集要項

公益財団法人SOMPO福祉財団では、福祉および文化の向上に資することを目的に、主として障害児・者、高齢者などを対象として活動するNPOの支援、社会福祉の学術文献表彰、学術研究・文化活動の助成などを実施しています。

「NPO基盤強化資金助成」では、地域の中核となり、持続的に活動する質の高いNPO法人づくりを支援し、「認定NPO法人」の取得に必要な資金を助成します。

募集地域 全国

募集期間 2022年9月1日（木）～10月7日（金）

※募集の内容を確認のうえ、期間内に申請してください。

2022年 8月

公益財団法人SOMPO福祉財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿 1-26-1

ホームページ <https://www.sampo-wf.org/>

電話：03-3349-9570 FAX：03-5322-5257

**NPO基盤強化資金助成
認定NPO法人取得資金助成
募集要項**

1. 対象となる団体

社会福祉分野で活動し、認定NPO法人の取得を計画している特定非営利活動法人。

(インターネット申請が可能な団体)

※日本全国で募集します。

※以後「認定」という場合は、「特例認定」を含むこととします。

※なお、2022年4月1日以降に、認定NPO法人の取得申請をすでに提出している団体(認定済みの団体も含む)も対象です。

2. 助成内容

「認定NPO法人」の取得に関する費用であれば、用途は問いません。

※会合費、人件費、器材費その他一切用途は問いません。

ただし、原則として2024年3月末までに所轄庁(都道府県・政令指定都市)に、「認定」の申請を行うことが必要です。

※所轄庁受付日が、2022年4月1日～2024年3月31日のものが対象です。

3. 助成金額

1団体30万円とします。(総額300万円を予定)

4. 選考基準

選考の際は、主に以下の点を総合的に考慮します。

- ・団体の過去の活動実績
- ・団体としての将来性(継続性)、地域課題解決への貢献度
- ・認定取得に対する取り組みの進捗状況
(団体内での認定申請の合意が得られているか、認定要件の達成に向けた取り組み状況、今後の計画の具体性など)
- ・認定後の「認定NPO法人」の活用方法
(認定の取得を、どのように団体の信頼性向上や寄付の増加に結び付けていくのかなど)

5. 申請について

<1>申請方法

インターネット申請

SOMPPO福祉財団ホームページの申し込みフォームに、必要事項を入力のうち、送信してください。

(1) 当財団のホームページを確認。

ホームページアドレス ⇒ <https://www.sompo-wf.org/>

(2) 申し込みフォームに入力し、送信。

(フォントはすべて10.5ポイント。各枠ごとに字数制限があります)

財団事務局に申込書が自動送信されます。

※入力中の内容を一時保存することができます。

※送信後に保存データの内容を修正することはできません。

詳細は財団ホームページ内の募集要項をご覧ください。

※「確認画面」を印刷し、控えとしてください。

(3) 追加資料を郵送

推薦者コメント、必要な添付書類、申し込みフォームに入力した内容を補完する資料などを郵送してください。(締切日の消印有効)

選考時の参考とさせていただきます。

※送付書をホームページからダウンロードしてご使用ください。

(4) 別紙「推薦者コメント」の郵送(捺印のある原本提出必須)

日ごろから事業の相談や連携をしている先(地域のNPO支援センター、ボランティアセンター、福祉関係団体、行政、社会福祉協議会など)に推薦者コメントの記入を依頼し、郵送してください。

※助成金の支出先となる団体(者)を推薦者とすることはできませんのでご注意ください。

※「推薦者コメント」はホームページからダウンロードしてご使用ください。

<2>募集期間 2022年9月1日(木)～10月7日(金)17時

※締切日の17時に送信ができなくなります。

※締切時間直前には、多くの方が同時に送信するため回線の混雑が予想されます。時間に余裕をもって送信してください。

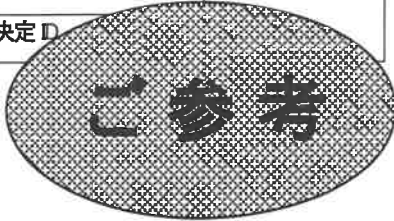
6. 選考方法と結果の通知

2022年12月頃に開催予定の選考委員会で選考します。

なお、申請内容に関して、電話によるヒアリングや訪問調査をする場合があります。

また、助成の可否は、選考後速やかに通知します。

受付ID	受付印
選考ID	
決定ID	



NPO基盤強化資金助成

認定NPO法人取得資金助成 申込書

公益財団法人SOMPO福祉財団 御中

NPO基盤強化資金助成【認定NPO法人取得資金助成】の募集要項に同意のうえ申し込みます。

助成対象となった場合は、団体名、代表者氏名、所在地、事業内容、助成金額の公表に同意します。

また、当団体は反社会的勢力とは一切関わりがないことを宣言します。

* 該当する口にチェックをしてから、その内容を記入して下さい。「別紙参照」との記載は不可とします。

* ※印は必須項目になります。

※ 当財団HPから【インターネット申請】をして下さい。

1. 団体の概要

2022年 月 日

団体名 ※ * 登記上の正式名称	特定非営利活動法人 フガナ ()	
連絡先 ※	電話()() () FAX()() ()	
E-mailアドレス ※	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり アドレス:	
ホームページアドレス	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり URL:	
代表者 ※	フガナ() 氏名	
住所 ※	〒 - 都・道・府・県 (フガナ)	
担当者連絡先 ※	フガナ() 氏名	連絡可能時間
	電話()() () FAX()() ()	携帯()() () E-mail アドレス

※法人全体の情報を記入してください。

団体としての活動実績 ※	団体の設立年月(西暦) 年 月	法人登記の年月(西暦) 年 月
当財団からの助成	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり → 助成年度(西暦 年度) 助成名() 助成年度(西暦 年度) 助成名()	
役員数の数	【役員】 理事 _____名 監事 _____名 【職員】 常勤職員 _____名 非常勤職員 _____名	
ボランティア人数	_____名	
会員数 ※	正会員 _____名 賛助会員 _____名	
収支状況 ※ * 必要な添付書類 ① 「活動計算書(収支計算書)」(前年度) ② 「活動予算書」(当年度)	一前年度(2021年度)の収支計算	収入総額 _____円 支出総額 _____円 (記入例:500,000円)
	一当年度(2022年度)の収支予算	収入総額 _____円 支出総額 _____円 (記入例:500,000円)
総資産額 ※ * 必要な添付書類 ③ 「貸借対照表」(前年度)	_____円 (記入例: 500,000円)	

団体の目的(ミッション) ※ * 字数上限: 164字 (スペース含む)	※団体で正式に明文化されたもの(定款など)を簡潔に記入してください。
活動内容 ※ * 必要な添付書類 ④ 「事業報告書」(前年度) ⑤ 「事業計画書」(当年度) 団体の特徴 * 字数上限: 246字 (スペース含む)	※主要な事業(5つ)を記入してください。 (1) (2) (3) (4) (5) ※団体の特徴がわかるよう具体的に記入してください。
* 必須ではありません 地域課題の解決に向けて、日ごろ、連携して事業を行っている団体があれば、記入してください。 * 字数上限: 164字 (スペース含む)	※連携先の名称、連携して行っている事業(受託・委託、協働、協力など)の内容を記入してください。

2. 「認定NPO法人」を取得する理由、取得後に行いたいことについて記載してください。

【認定申請前】 「認定NPO法人」を取得する理由 ※ * 字数上限: 205字 (スペース含む)	※具体的に記入してください。
【認定後】 有効期間(再認定までの3~5年間)に、「認定NPO法人」を、どのように活用していきたいか ※ * 字数上限: 205字 (スペース含む)	※具体的に記入してください。

3. 「認定NPO法人」の取得について

進捗状況	申請(予定)の種類はなんですか ※ <input type="checkbox"/> 認定の取得 [・特例認定取得済み(取得日 年 月 日)・認定取得済み(取得日 年 月 日)] <input type="checkbox"/> 特例認定の取得	
	<input type="checkbox"/> これから申請をする ※	1. 申請予定日はいつですか 年 月 日頃
	<input type="checkbox"/> 既に「認定NPO法人申請書」を所轄庁に提出済み ※	1. 窓口の受理日はいつですか 年 月 日
		2. 認定(予定)月はいつ頃ですか <input type="checkbox"/> 認定予定 <input type="checkbox"/> 認定済 年 月
	認定申請の場合は、以下の該当口にチェックをいれてください。	
	「認定NPO法人化」へ団体としての意思決定は出来ていますか <input type="checkbox"/> はい (年 月) <input type="checkbox"/> これから(予定 年 月)	
	申請受付窓口と認定NPO法人の申請についての相談はされていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> これから <input type="checkbox"/> 相談の予定はない	

要件の達成状況	(1)パブリックサポートテスト(PST)はクリアしていますか。 選択する(予定の)要件はどれですか。 認定の場合①～③いずれかをチェック □①経常収入金額に占める寄付金の割合が20%以上 □②各事業年度中の寄付金額が3千円以上の寄付者が年平均各100人以上 □③都道府県・市区町村からの条例で個別指定を受ける	□はい □特例認定なので不要 □これから
	(2) 主たる活動が共益的な活動でないことをクリアしていますか。	□はい □これから
	(3) 組織運営等の適正要件をみたしていますか。	□はい □これから
	(4) 事業活動の一定条件をみたしていますか。	□はい □これから
	(5) 適正な情報公開をしていますか。	□はい □これから
	(6) 事業報告書等を所轄庁に毎年度提出していますか	□はい □いいえ
	(7) 法令違反等はありませんか(欠格事由がないかなど。)	□はい □いいえ
	(8) 設立(法人登記)から1年を超えていますか。	□はい □いいえ
	★上記の要件(1)～(8)について、「これから」あるいは「いいえ」にチェックがある場合、項目ごとに、要件を満たすために計画している内容(「いつまでに」「何をするか」)を具体的に記載してください。(必須) *なお、上記の要件(1)～(8)について、「はい」とした項目についても、取り組み内容について積極的に補足説明を記載してください(必須ではありません)。*字数上限:1683字(スペース含む)	

4. 認定取得に関する支出(見込み)

認定NPO法人を取得するために必要とする資金について、支出費目と金額を助成金(30万円)充当分とそれ以外に分けて記載してください。

収入	支出	
	(助成金の主な支出費目)	(内訳・算出根拠 単価・人数他)
助成金 300,000 円	参考 (人件費) 50,000 円	@1,000×2時間×5人×5回 など
	() 円	
	() 円	
	() 円	
	() 円	
助成金以外 円	() 円	
	() 円	
	() 円	
助成金 + 助成金以外の収入合計 円	助成金 + 助成金以外の支出合計 円	

5. 過去の助成歴および他への申請状況

過去2年間に受けた助成(補助金)がある場合は、受給年・民間助成団体(国・地方公共団体)名・助成内容・金額を記入してください。

民間助成団体	
国・地方公共団体	

6. 参考 障害者を活動の対象とする場合は以下を記載してください。

種別と人数(利用者数)	□ 身体障害者 _____ 名 □ 知的障害者 _____ 名
	□ 精神障害者 _____ 名 □ その他(具体的に _____) _____ 名
	1日当り平均利用者数 _____ 名 年間総利用人数 _____ 名
事業区分 *複数選択可	<input type="checkbox"/> 介護給付 (居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・重度障害者等包括支援・短期入所・療養介護・生活介護・施設入所支援) <input type="checkbox"/> 訓練等給付 (自立訓練・就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援・自立生活支援・共同生活援助) <input type="checkbox"/> 地域生活支援 (移動支援・地域活動支援センター・福祉ホーム・その他) <input type="checkbox"/> 相談支援 (計画相談支援・地域相談支援・障害児相談支援) <input type="checkbox"/> 障害児通所支援 (児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等ディサービス・居宅訪問型児童発達支援・保育所等訪問支援) <input type="checkbox"/> 障害児入所支援 (福祉型障害児入所施設・医療型障害児入所施設) <input type="checkbox"/> その他 ()

7. その他 (あてはまるものにチェックしてください。評価・認証を受けている場合は、必ず評価結果を添付してください。)

NPO 会計基準に準拠している 第三者組織評価を受けている グッドガバナンス認証を取得している

必要な添付書類 (添付される書類にチェックをしてください。)	
<input type="checkbox"/> ①(必須) 推薦者コメント原本(捺印有)	<input type="checkbox"/> ②(必須) 活動計算書(収支計算書) (前年度)
<input type="checkbox"/> ③(必須) 活動予算書(収支予算書) (当年度)	<input type="checkbox"/> ④(必須) 事業報告書 (前年度)
<input type="checkbox"/> ⑤(必須) 事業計画書 (当年度)	<input type="checkbox"/> ⑥(必須) 貸借対照表 (前年度) など
<input type="checkbox"/> ⑦概算見積書 (施設の増改築・設備の改修などを伴う場合など)	<input type="checkbox"/> ⑧団体規約、会報誌(パンフレットなど)、その他 ()

【推薦者コメント】

助成を申請する

団体名 _____

推薦団体の団体名 または 推薦者のご所属		役職名
氏 名	(印)	
問合せ時連絡先	メールアドレス 住所 〒 _____ 都・道・府・県 電話(____)(____)(____)・FAX(____)(____)(____)	
団体との関係 ※該当の□に印(レ)を記入 してください。	<input type="checkbox"/> 今回、助成を申し込む内容についての助言・支援を行っている団体(者)です。 <input type="checkbox"/> 日ごろから事業の相談や連携をしている地域のNPO支援センター、ボランティアセンター、福祉関係団体、行政、社会福祉協議会などです。	
推薦理由 記入していただきたい内容 ・団体の日ごろの活動状況について 今回、助成を申し込む内容に ついて ・助言・支援をする場合はその内容 について	できるだけ具体的に記入してください。	

注：助成金の支出先となる団体（者）を推薦者とすることはできませんのでご注意ください。

